

集に努めて、迅速に対応するよう職員に指示を出している。

福祉施設の改修事業、消防庁舎建替事業等を含む大型事業は、毎年、総合計画のヒアリングを実施しているので、担当課職員は認識している。今後も、事務事業の優先順位をつけながら、取捨選択していく。

第5期総合計画の事業を実施するうえで、当面、単年度の収入だけで財政運営することは難しいため、起債制度を活用したり、基金を取り崩して、予算編成をしなければならぬ状況となる。

なお、大型事業にかかわる町民への説明会を1月中に開催する。

木材利用の促進に関わる取り組み

原 紀夫議員

平成22年10月に「公共建築物における木材利用の

促進に関する法律」が施行され、国が率先して低層の公共建築物の木造化を図るとの方針が示された。

本町は、公共施設及び公営住宅等の新設、更新や改修に、木造化を検討することの方針を決定したことに ついて評価する。

新年度から公営住宅の新設に取り組むが、これらの補助金は重複して活用することが可能なか。重複できないとすれば、方針を決定して取り組む利点はどこにあるのか。

高薄町長

平成22年度に、森林整備加速化・林業再生事業補助金制度を活用し、移住体験住宅を整備したところである。

公営住宅整備事業では、公営住宅法に基づき社会資本整備総合交付金を活用する予定であり、他の補助金との重複はできないことになっている。

公営住宅の建設にあたっては、地域材の活用を検討していきたい。

パークゴルフ場の今後の維持管理

原 紀夫議員

御影パークゴルフ場は平成19年度より指定管理者により管理がされており、体育館前以外の2カ所は委託料を支払って管理されているが、使用料は平成17年度対比では半減している状況にある。今後、高齢化に伴い、加速していくものと思われる。

使用料が大幅に減少していることについて、どのように分析して改善を図ろうとしているのか。

また、全パークゴルフ場の管理費及び使用料の総体状況と、使用料を無料にして再編を図る考えはないか伺う。

高薄町長

利用者の減少については、他町村のパークゴルフ場の整備が進んだことや、利用者の固定化、さらには高齢化などが原因ではな

いかと思われる。

平成23年度の総管理経費は、パークゴルフ協会への委託料及び機械等購入費で約1570万円、使用料収入は約300万円となっている。清水公園パークゴルフ場は、十勝清水四景のひとつとして、町外の人に訪れてもらえるように広く情報発信するとともに、整備を行っていく。

使用料の無料化は現状のところは考えていない。

遊休資産の有効活用策は

原 紀夫議員

これまで多くの農業振興策を推進し、大きな役割を担ってきた農業振興公社が、平成24年3月末をもって解散することとなったが、その後の有効な活用策は、解散が予測されて以降、その後の活用について、種々検討されてきたことは思いますが、現在まで

の状況及び今後の町の考え方を伺う。

町民から有効活用提案があった場合は、本町の物産を集約し、加工等を含めた施設となるように広く意見を聞き、柔軟に対応すべきと思つがいかがか。

高薄町長

農業振興公社跡地の活用については、今まで企業誘致などの運動展開をしてきたが、景気低迷などの理由により断念した。

その後、町内の有志団体から利用したいという話があった。協議を進めるうえで、具体的な利用計画について提出を求めたところである。

人事



田中 智さん

人権擁護委員候補者の推薦を適任

人権擁護委員候補者として、田中智さん(南1条6丁目2番地10)を推薦することについて、町長から提案があり、第6回定例会において、議会はこれを適任としました。

閉会中の委員会活動

総務文教常任委員会

今後の財政見直しについて
その他所管に関する事項について

産業厚生常任委員会

今後の財政見直しについて
公営住宅建替計画について
その他所管に関する事項について

議会運営委員会

議会の運営とその諸規定について
議長の諮問に関する事項について